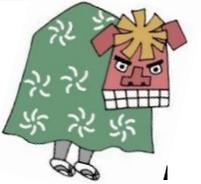




さいわいちよ  
幸町としよかん



わくわく



# 子ども しんぶん

## 2026年は うま年

おかやましきたくさいわいちよう おかやましりつさいわいちようとしよかん  
〒700-0903 岡山市北区 幸町 10-16 岡山市立幸町図書館

TEL (086) 234-5188 FAX (086) 234-5189

### 『ウマ大図鑑』 日本ウマ科学会/監修 PHP 研究所



人を背中に乗せたり、馬車を引いたり、私たちの身近で大かつやくしているウマ。この本では、そんなウマの能力や種類、人間とのかかわりについて紹介されています。

### 『ウマと話すための7つのひみつ』 河田棧/文と絵 偕成社



動物と話せたらいいなあと思っていた著者が、与那国島で馬と長く暮らす中で発見した、馬とコミュニケーションをとるための秘密がかかれています。馬のことがわかるようになるまでには、とても時間がかかりそうですが、いつか話せるようになったらうれしいですね。

### 『たまごから生まれたウマ』



スイカうりから、ウマのたまごだどまされてかったスイカを、おばあさんはしんじてだいじにあたためていました。かえてきたおじいさんが、おこってなげすとると、ほんとうにウマがとびだしてきました。ウマは一太郎と名づけられ、たいへんなはたらきものになりました。そんな中、そのうわさをきいたお城のとのさまに、一太郎はつれていかれてしまいますが…。

### 『馬と明日へ』 杉本りえ/作 結布/絵 ポプラ社



地域の子供が通う乗馬クラブ「しいの木ファーム」。小学校6年生の悠斗は、3年生のときに見学に行き、馬の大きな瞳に見つめられて、ふしぎな心地よさを感じ、通いはじめました。楽しいことや悲しいことを経験しながら、仲間と一緒に競技会に向けて練習にはげむ物語です。



## 1がつ こどものぎょうじ

※行事への参加は、「おやこおたのしみ会」以外、申し込み不要です。

日	月	火	水	木	金	土
				1 やすみ	2 やすみ	3 やすみ
4 やすみ	5 やすみ	6	7	8 ようちんこみ 要申込 対象:1歳~3歳	9 おやこ おたのしみ会 10:30~11:00	10 えほんのじかん 3:00~3:30
11 りんじかいかん 臨時開館 おはなしの会 3:00~3:30	12 やすみ	13 やすみ	14	15 	16 きんようび おたのしみ会 3:00~3:30	17 
18 おはなしの会 3:00~3:30	19 やすみ	20 	21	22 えほん 読み聞かせ体験 スペシャル 11:00~12:00	23 対象:1歳くらい での赤ちゃんとその 保護者の方	24 かんこくご 韓国語で えほんのじかん 3:00~3:30
25 	26 やすみ	27	28	29 	30	31 



# 新春 図書館 福袋 2026



令和8年1月6日(火)から、「限定 児童書40袋」の貸出をします♪ 無くなったら終了です！  
 図書館で活動しているボランティアグループと近くの小・中学校から紹介してもらった本や、  
 図書館司書がテーマを決めて選んだ本が入っています。何が入っているかは、借りて帰ってからの  
 お楽しみ♪ (\*本の譲渡ではありません。貸出です。)

## 絵本読み聞かせ体験 スペシャル

日時：令和8年1月22日(木) 午前11:00~12:00

場所：幸町図書館 3階研修室

内容：赤ちゃん絵本を中心に親子で読み聞かせ テーマ「おいしいな おいしいな」  
 グッドトイで遊ぶ「おもちゃのひろば」

出演：図書館職員・おもちゃコンサルタント保都裕子さん

対象：1歳くらいまでの赤ちゃんとその保護者の方(申込不要)



## 韓国語でえほんのじかん

日時：令和8年1月24日(土) 午後3:00~3:30

場所：幸町図書館 1階おはなしコーナー

内容：韓国語と日本語でえほんの読み聞かせや、韓国の文化や生活についてのお話など

出演：国際交流ボランティア、図書館職員



### あたらしい本の中から



〇〇 たなにないときは、予約してね。

#### 『開運えんぎもの図鑑』 高野紀子/作 あすなろ書房



えんぎのいい食べ物やいきものなど、  
 えんぎものがたくさん紹介されています。  
 お正月のえんぎものものっていますよ。  
 2026年もよいお年を！

#### 『千年先のあなたへ』



佐藤まどか/作 佐藤真紀子/絵 BL出版  
 杏の姉の花梨は、高校卒業後、念願の  
 宮大工の仕事につき、働きはじめました。  
 宮大工は、神社や寺の建築や修復をする  
 大工のことで、男の人が多く、修行のき  
 びしい世界。そんな世界でなぜ姉は働くのだろうか。杏  
 は、姉の職場の見学会に行ってみることに…。

#### 『ともだちは102さい』



松田もとこ/文 菅野由貴子/絵 文研出版  
 ぼくのとなりのいえに、102さいの  
 おばあちゃんがひとりですんでいます。  
 ぼくは、おばあちゃんのいえにあそびに  
 いて、いろいろなおはなしをしたり、  
 おやつを食べたり、ハーモニカをふいたりします。ぼく  
 とおばあちゃんとはともだちです。こころがあたたか  
 なるおはなしです。

#### 『ゆたんぽさんです。』



とよたかずひこ/さく・え 童心社  
 こがらしがふくさむいひ、ゆたんぽさんが、  
 おゆをいれて、セーターをきて、おでかけしま  
 す。「ゆたんぽいかがですか〜」であうみんな  
 のこころとからだを、ぽかぽかにあたためま  
 す。